

熊本県女性の社会参画加速化会議とは？

女性の社会参画加速化を本県における男女共同参画のリーディングプロジェクトと位置づけ、女性の活躍を更に加速化させることにより、男女がともに個性と能力を十分に発揮できる社会づくりをめざしています。

長期目標

- 社会のあらゆる分野において『202030』（2020年代の可能な限り早期に指導的地位に占める女性の割合を30%にする）という国の目標の趣旨を踏まえ、本県も積極的に取り組む。
（令和2年国勢調査 熊本県 17.6% 全国 15.7%）
- 今後10年間（令和6年まで）に、女性の労働力率を全国5位以内のレベルへ引き上げる。
（令和2年国勢調査 熊本県 17位：53.7% 5位：55.5%）

短期目標

【令和12年度末まで】

- 第6次熊本県男女共同参画計画を実効性のあるものとするため、同計画の女性活躍推進に係る成果目標を熊本県女性の社会参画加速化戦略の短期目標として設定。
★第6次男女共同参画計画は、県ホームページより閲覧できます。
(<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/56/262787.html>)

構成メンバー

会長	木村 敬	熊本県知事
副会長	野田 珠実	株式会社野田市兵衛商店 代表取締役会長
	坂口 洋一郎	熊本県経営者協会 会長
	竹屋 元裕	一般社団法人大学コンソーシアム熊本 代表理事・会長
委員	笠原 慶久	熊本経済同友会 代表幹事
	久我 彰登	熊本県商工会議所連合会 会長
	笠 愛一郎	熊本県商工会連合会 会長
	櫻井 一郎	熊本県中小企業団体中央会 会長
	山本 寛	日本労働組合総連合会熊本県連合会 会長
	武元 典雅	熊本県社会福祉法人経営者協議会 会長
	本 尚美	公益社団法人熊本県看護協会 会長
	宮川 いつ子	熊本県男女共同参画活動交流協議会 会長
	竹内 裕希子	国立大学法人熊本大学 大学院 先端科学研究部 教授
	山田 文美子	株式会社鶴屋百貨店 常務取締役
	吉田 稀世	有限会社ミューズプランニング 取締役総務部長
	金谷 雅也	熊本労働局 局長

女性の社会参画加速化へ向け “熊本が変わる”ために

みんなで**自主宣言**しましょう！

「熊本県女性の社会参画加速化会議」（経済団体、各種関係団体、大学、企業、国及び県の代表者等のメンバーで構成）が、平成26年8月27日に発足しました。

当会議では、企業等における女性の社会参画の加速化を推進するため、企業・団体等が、自ら具体的目標を掲げ宣言する「**女性の社会参画加速化宣言**」を募集します。

なぜ女性の社会参画を進めるの？

女性の就業率や共働き世帯の増加などにより、男女が性別に関わりなくその個性と能力を十分に発揮できる社会をさらに推進する必要があります。それにより企業や地域経済において次のような効果が期待されます。

- 多様化する消費者ニーズに対応するため、消費の主力である女性の視点を活用すれば、新商品・新サービスの創出により、企業に新たな収益がもたらされる可能性も!!
- 国では、企業の女性の活躍推進状況を「見える化」しており、活躍状況の公表は、就活する学生にとって、企業を選ぶ判断要素となることが予想され、企業にとって優秀な人材の確保が有利に!!
- 人口減少社会における労働力人口の確保や女性の就労人口増加に伴う GDP の増加、共働き家庭の増加による市場創出・拡大など、企業のみならず社会にも好影響が!!

宣言する主体は？

熊本県内の企業・事業者・大学・団体等です。

宣言する内容・方法は？

別紙の宣言用紙に、女性の社会参画加速化に向けた今後の取組内容など、企業等の実情に応じて自由に記載していただき、ファクシミリ、メール又は郵送にて、事務局（熊本県男女参画・協働推進課）に提出してください。

★宣言用紙は、ホームページからもダウンロードできます。

(<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/56/1507.html>)

宣言をすると？

- 県のホームページなどに宣言企業等名及び自主宣言目標の一覧を掲載します。
- 登録企業の情報は、県内大学の就職窓口など、各方面に発信します。
- 県等が実施する「女性の活躍」に関する各種セミナー、講演会等の情報を提供します。
- 国や県が実施する「女性の活躍」に向けた支援制度等の紹介などの個別相談に応じます。

宣言する内容は例えばどんなこと？

- 〇年以内に、女性管理職を〇名育成します。
- 〇年までに、女性管理職数を現在の〇名から〇名に増やします。
- 〇年までに、女性の管理職比率を現在の〇%から〇%に高めます。

- 〇年から、今まで女性が配属されなかった部署やポストに女性を配属します。

- 定時に帰る社員には「帰るバッジ」を着けて仕事をさせ、帰りやすい雰囲気を作ります。

- 〇年までに、子どもが生まれた社員は、男女を問わず、育児短時間勤務制度が取得できる環境を整備します。

- 男性管理職を、男女共同参画関係セミナー等に積極的に参加するよう呼びかけます。

- 男女を問わず、社員がイキイキと働く、ワークライフバランスの充実した企業を目指します。

- 〇年までに、男性の育児休業取得率〇%を目指します。

- 社内会議に参加する女性社員、若手社員の意見も区別なく尊重します。

- 子どもの行事や地域の活動に、社員が積極的に参加できるよう配慮します。

- 〇年までに、意欲と能力に応じて、非正規社員〇名を正社員にします。

令和 年 月 日

女性の社会参画加速化宣言（新規・更新）

熊本県女性の社会参画加速化会議

会長 木村 敬 様

企業名又は団体名

代表者署名 _____

女性の社会参画加速化に関して、以下の目標の達成に向けて取り組むことを宣言します。

1 自主宣言目標

注) 「目標達成時期（1年～5年程度）」、「現在の状況（数値）」、「将来の目標（数値）」などを、できるだけ具体的に記載をお願いします。

2 自由記載事項

（上記目標を達成するための具体的な取組みの概要、補足説明等）

注) 「管理職」については、国の定義では「事業方針の決定、経営方針に基づく執行計画の樹立・作業の監督・統制など、経営体の全般又は課（課相当を含む）以上の内部組織の経営・管理の仕事に従事するもの」となっていますが、各企業・団体の規定等によりご判断ください。

注) 「1 自主宣言目標」についてのみ、ホームページ等で公表させていただきます。

【担当連絡先等】

住 所 〒 _____
所属部署 _____ ご氏名 _____
電話番号 _____ E-mail _____

【送付先】熊本県環境生活部県民生活局 男女参画・協働推進課

E-mail : danjyokyoudou@pref.kumamoto.lg.jp

※E-mail は、各種セミナー講演会や支援制度に関する情報を提供する際に使用させていただきますので、ぜひご記入ください。